

□ 要請番号 (JL47523B14)

募集終了

4

異文化理解を
みんなに

9

企業と技術者の
連携をつくらう

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チュニジア	G101 青少年活動	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2024/2 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青少年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

シディアルアーヌ青少年の家

3) 任地 (マハディア県シディアルアーヌ市) JICA事務所の所在地 (チュニス県チュニス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属機関である青少年の家は、1980年に創設された健全な青少年の育成と青少年活動の支援を目的とする公共施設である。配属先は、1991年にシディアルアーヌ市に設立された同施設であり、映像制作や動画編集、WEBラジオ、ロボット工作、各種スポーツ(テコンドーやエアロビクス等)、美術、環境啓発、市民活動等、多岐に渡るクラブを開設・運営している。近年は、青少年の関心が高い地域紹介動画や短編ドキュメンタリー映画等の動画編集・制作活動やWEBラジオ、ロボットプログラミング等の活動に力を注いでいる。年間予算は約63万円である。なお、過去にはKOICAボランティアやフランスボランティアの受入経験もある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国、とりわけ地方部では、学校での課外活動のカリキュラムが乏しい。また、青少年が健全に青少年活動を行うことができる施設や場所も限られている。そのため各地に設置されている青少年の家が担う役割は大きい。配属先も施設及び予算規模が限られた中ではあるが、多岐に渡る青少年活動の機会を地域の青少年に提供している。今般、配属先は近年青少年の関心が高く積極的に取り組んでいるクラブ活動のうち、映像制作や動画編集またはロボットプログラミングに関するクラブ活動について、同僚指導員とともに指導やアドバイスを行うことが出来る隊員の派遣を期待し、今般の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

青少年の健全育成に寄与するために、

1.映像制作や動画編集に係る指導やアドバイスを行う。

2.ロボットプログラミングに係る指導やアドバイスを行う。

3.日本語や日本文化を紹介するクラブの開設や運営を行う。

※1あるいは2の活動のいずれかをメインに据えつつ、併行して3の活動ができると望ましい。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務室、多目的室、机、椅子、ロボットキット、操作・競技台、PC

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚
施設長:男性、50代
指導員:5名、うち4名女性、40～55歳
事務員:1名
活動対象者
地域の青少年:100～150名、15～25歳、男女比1:1

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]: () [学歴]: (大卒) 備考: 配属先の要請に基づく

[性別]: () 備考: [経験]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・青少年を対象とした活動経験（2年以上）

[参考情報]:

- ・ロボットプログラミングに関する知見や技術
- ・動画編集や映像制作の知見や技術

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (地中海性気候) 気温: (8～33℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

【特記事項】

現地においてはフランス語も通用するが、一般的に口語においてはアラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。現地語学訓練にて、アラビア語チュニジア方言を学習する。

【類似職種】

- ・機械工学
 - ・番組制作
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。